

令和4年4月25日

保護者 様

南丹市立殿田小学校
校長 中川 美登利

地震発生時における学校の対応について(お知らせ)

麗春の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より本校の教育活動の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、地震発生時の学校の対応について改めて配付いたします。各家庭におかれましても、災害時の対応について、お子様の身の安全を確保することや、連絡が取れないときの集合場所などについて確認するとともに、学校の対応にご理解・ご協力をお願いいたします。

記

■登校前に地震が発生した場合

- 「震度5弱」以上の地震が「南丹市日吉町」で発生した場合は、原則、「臨時休校」とします。なお、自宅以外の場所に避難された場合は、避難場所を学校まで連絡してください。
- 「震度4」の場合は、登校を見合わせ「自宅（または安全な場所）待機」とします。
- 「自宅待機」となった場合は、その後の連絡があるまで、自宅もしくは安全な場所で待機します。被害状況や通学路等の安全が確認できれば、授業を行います。

■登下校中に地震が発生した場合

- 建物倒壊の危険など身に危険を感じるような地震の場合、一番近く安全だと思われる場所へ一時的に避難します。揺れが収まれば、「学校」もしくは「自宅」のいずれか、より近い、またはより安全と考えられる方に避難します。
- バスを利用中の場合は、乗務員の指示により避難します。

■学校で地震が発生した場合

- 「震度5弱」以上かつ教育活動の継続が困難と判断される場合は、なんたん学校ホットライン等様々な情報伝達手段を使って、できるだけ速やかにお子様の迎えをお願いすることがあります。その際、迎えがあるまでは、最も安全な場所に避難させ待機します。
- 「震度4」以下の場合、児童の安全を第一に考え、被害の状況によって、「授業の継続」・「中止して下校」・「保護者への引き渡し」等の判断をします。下校の場合は、通学路の安全が確保されていることを確認した後に下校とします。

■その他

- 「児童の引き渡し」等、特別な対応を行っている間は、学校への電話がかかりにくい状況が想定されますのでご了承ください。
- 自宅待機後の連絡は、「なんたん学校ホットライン（携帯メール）」、「学校HP」、「防災無線」等を使って連絡します。メールを受診された際、確認の返信をお願いすることがありますので、よろしく願います。なお、災害による停電や通信トラブル等により学校からの連絡が送受信できないことも予想されます。連絡がない場合は、「臨時休校」とします。